

野菜小売価格動向調査の調査手法について

(1) 調査日

毎月1回、年12回実施。

原則として毎月第2金曜日に、全国一斉に調査。

(2) 調査店舗

全国9都市（札幌市、仙台市、東京23区、名古屋市、金沢市、大阪市、広島市、高松市及び福岡市）において、1都市につき10店舗、合計90店舗を対象。調査店舗の内訳は、総合スーパー（GMS）28%、スーパーマーケット（SM）72%（平成27年度）。調査店舗・チェーンは、原則として変更しない。

(3) 調査品目

指定野菜のうち13品目（キャベツ、ねぎ、はくさい、ほうれんそう、レタス、たまねぎ、きゅうり、トマト、なす、ピーマン、だいこん、にんじん及びばれいしょ）

(4) 調査項目

① 調査品目ごとに、販売展示面積が一番広くとられている販売単位のものの販売価格（複数の産地のものを販売していて、販売展示面積が同程度であった場合は、調査地域に近い産地のもの）。ただし、特別栽培品（有機野菜等）及び輸入品を除く。

② 調査品目のkg単価。調査品目の重量を計測し、販売金額を重量で除して算出。

③ 調査品目の産地（都道府県名）

*キャベツ、レタス、だいこんについては1個販売、カット販売を区別して調査した。

(5) 公表項目の解説

	公表項目	解説
各都市	小売価格	1店舗につき1つ報告されたkg当たり価格の平均値（消費税含）
	最多販売単位	1店舗について一番販売面積が広いと報告された販売単位のうち、一番数の多いもの。複数ある場合は、一番多い販売単位のもの。
	最多販売単位の小売価格	最多販売単位の小売価格として報告されたものの平均値（消費税含）
	最多販売産地	1店舗につき1つ報告された産地のうち、一番数の多い産地。複数ある場合は、調査都市に近い産地。
	卸売価格	調査都市にある中央卸売市場の調査日が属する旬の卸売価格
全国	小売価格	9都市の小売価格の平均値
	卸売価格	全国の主要な中央卸売市場（10市場）の卸売価格の平均値